シルバーだより はむら

第149号 編集・発行

公益社団法人
羽村市シルバー人材センター
東京都羽村市羽東２丁目３番１号
電　話　042（554）5131
ＦＡＸ　042（555）8714
https://webc.sjc.ne.jp/hamura/index
E-mail：hamura@sjc.ne.jp

会員数（令和５年４月末現在）
男 384 名
女 221 名
計 605 名

令和５年度定時総会のお知らせ

日 時：令和5年6月23日(金) 午後2時00分～

会 場：プリモホールゆとろぎ 地下 小ホール

議 案：第１号議案 令和４年４月１日から令和５年３月31日までの計算書類等の承認の件
第２号議案 理事 15 名選任の件
第３号議案 監事２名選任の件
※定時総会資料は6月上旬に配布予定です。

（前回の様子）

定時総会はシルバー人材センターの最高の意思決定機関です。

特に今年度は役員の改選が議題の一つとなっています。会員の皆様には今後２年間のセンターの運営に携わっていただく15人の理事と２人の監事の選任に直接関与し、背中を押していただきたいと考えています。

令和５年５月８日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「５類」に変更になりました。しかしそのことによりコロナ自体が完全に終息したわけではありません。様々な不安は残ったままであり、総会の開催にあたっては会員の皆様の健康と安全に十分注意しなければならないと考えています。

センターとしては今年度の総会に関して、会員の出席人数を制限する対応は行いません。ただし（1）体調が悪い場合は出席を見送る、（2）会場内ではマスクを着用する等、お互いの健康を守るために従来通りの感染対策にご協力をお願いします。

ご自身や家族の事情、仕事の都合等で不安があり、参加を躊躇せざるを得ない会員が少なからずいらっしゃることも十分承知しております。そのような方は決して無理をせず、後日お送りする「委任状」や「議決権行使書」による書面参加をお願いいたします。

また今後の感染状況については予測が困難です。総会直前になって万一感染状況が悪化した場合には、会員各位の判断で臨機応変に書面参加に切り替えていただくようお願いします。

Q&A

定時総会とは…
シルバー人材センターに所属するすべての会員が、年に一度集まって、定款に定められた重要な事項を審議し決定する、もっとも重要な会議です。

当日出席される方は
・マスクの着用
・手指の消毒 のご協力をお願いします。

令和5年度事業計画 概要

※【　】内は主な担当部会・委員会等

1. 会員の増強 【総務部会・広報部会・女性部会】

(1)センターPRの強化

「シルバーだより はむら」などの広報紙やホームページによるPR、会員の口コミによるPR等を推進していきます。

☆新規事業「シルバー会員のアイデンティティーの確立」

(2)入会説明会の充実

(3)就業相談の充実

(4)様々な分野の仕事の開拓

(5)会員の退会防止に向けた取組み

(6)福祉・家事援助、育児支援分野の仕事の開拓

全国シルバー人材センター事業協会
イメージキャラクター
「チエブクロー」

2. 事業実績の拡大 【事業部会・就業開拓委員会】

(1)就業開拓

福祉・家事援助、子育て支援分野の仕事の開拓、高齢者にふさわしい仕事の確保、ホワイトカラー層からの希望の多い事務系職種の就業拡大・開拓を行います。

(2)リサイクル事業

羽村市のごみの減量及び再使用に関する市民意識の高揚を図るとともに、会員の就業の場を提供します。

地域の情報掲示板「ジモティー」を活用したインターネットでのリサイクル品販売を促進します。

(3)自主事業

会員の持つ知識や経験を活かした各種教室(パソコン・生花・学習・着付け・英会話・スマートフォン)を実施します。

3. 安全就業の確立 【安全・適正就業推進委員会】

当該年度末の傷害・賠償事故は0件を目標とします。会員が健康で安全に就業できるよう、就業中の事故或いは就業途上における交通事故等の防止を図るため、安全対策を推進します。

(1)安全管理体制

(2)事故防止措置、安全教育、安全意識の普及啓発

4. 就業の改善 【事業部会】

(1)未就業会員の解消

公共団体、民間企業、家庭及び関係団体等に、高齢者の就業機会の確保についての理解を求めるとともに、新入会員研修及び就業相談の充実など会員の就業率向上を図ります。

(2)就業会員研修等の実施

(3)顧客満足度の向上

5. 適正就業の推進 【安全・適正就業推進委員会】

6. 社会奉仕等の推進 【総務部会・女性部会】

ボランティア活動を通じ、地域社会に貢献するとともに、会員の生きがいの充実やセンターの認知度と評価を高めていきます。

7. 財源の確保【事務局】

補助金の確保、自主財源確保のための受注拡大、業務の効率化、経費節減による安定した財政運営を推進します。

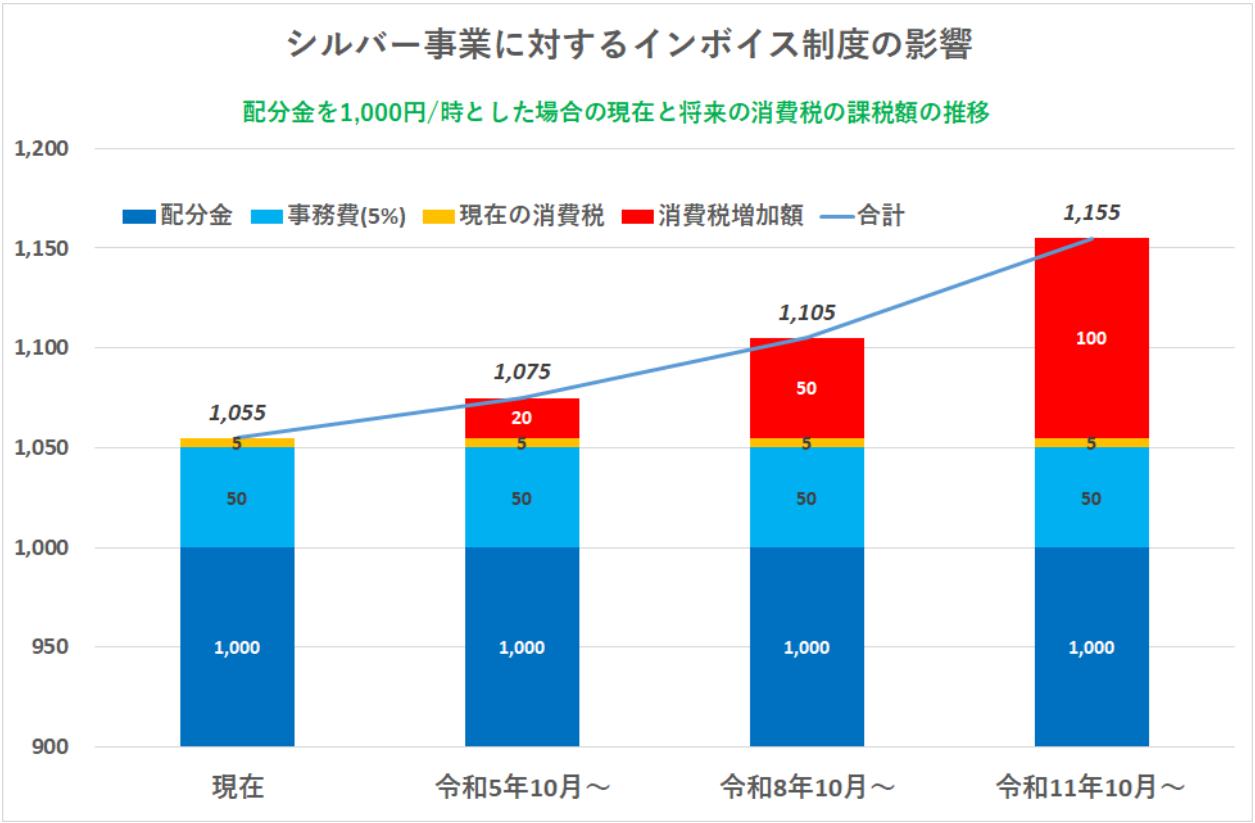
8. 組織の充実【理事会・専門部会・委員会・地域班・事務局】

理事会を中心に公益法人としての組織運営、財政基盤の確保やセンターにおける就業の適正化を推進するため専門部会等の活動に対する協力、助言等を行い、公益法人としての運営体制の充実に努めます。

消費税のインボイス制度が始まります

会員の皆様にお支払いしている配分金には、発注者から預かった消費税が含まれています。この消費税は、本来、国（税務署）に納めるものですが、ほとんどの会員の皆さんは消費税法上では課税売上として受け取る金額が、年間1,000万円以下であるため、免税事業者となり消費税を支払う必要はありません。10 月 1 日からこの仕組みが変わります。センターが今後も免税を受けるためには会員が発行する「適格請求書（インボイス）」が必要です。ところが課税事業者ではないシルバーの会員は適格請求書を発行することはできません。結果としてセンターにこの分の消費税が課税されることになります。

この課税は段階的に行われ、下記の図の通り令和 5 年 10 月より消費税額 10%の 2 割、令和 8 年より 5 割、令和 11 年以降は満額が課せられます。現状でもセンターが発注者から徴収している事務費は利益の出ない実費相当額であり、また会員の配分金も最低賃金と同程度の水準です。増加する消費税を負担する余力はありません。



センターでは、この新たな納税コストについては、会員の皆さんの配分金額に影響しないようにするため、発注者にご負担いただくよう、料金の値上げで対応することを理事会で決定し、今年度は無事に契約することができました。しかしながら今後は、図の通り段階的に課税されるため、場合によると仕事が減るかもしれません。予想される一番の困難は会社など法人からの注文です。会社が雇用関係にある社員やパートに払う賃金に対して消費税は課されません。つまり会社にとってはシルバーに仕事を頼むよりは自社で労働力を手当てしたほうが割安となり、シルバーの競争力は低下します。このような状況の中で、競争力を強化するためには、これまで以上に丁寧で質の高い仕事を遂行することのほか、シルバー人材センターは選択と集中の観点を強化して、今後の事業戦略を転換する必要があります。

令和４年度各専門部会・委員会等の活動報告

センター理事、地域班、各職群代表等が中心となり、シルバー人材センターの事業を計画・実行しました。

総務部会

主な担当事業
・総務、財務及び組織について
・会員の福利厚生について
・部会及び委員会との調整

〔未就業会員 意向調査〕

・未就業会員に意向調査を実施し、未就業解消に努めました。
・各種ボランティア活動を計画・実行しました。

事業部会

主な担当事業
・仕事の開拓及び提供について
・研修及び能力開発について
・就業に係わる相談について

〔植木剪定講習会〕

植木班の会員増強を目的として、希望する会員及び市民を対象に、講習会を実施しました。

広報部会

主な担当事業
・事業の普及、宣伝について
・会報の編集、発行について
・関係諸団体との連携について

〔センターPR 活動〕

・シルバーだよりを年に4回発行（全戸配布2回、会員向け2回）
・ホームページ画面をスマートフォン対応にする等、充実を図りました。

女性部会

主な担当事業
・女性会員の特性を生かし、地域に根ざした有効な事業活動の推進について
・女性会員の就業拡大・技能向上について
・女性会員の文化活動について

〔第2回サボテン教室〕

理事の中川良三氏を講師とし、サボテンの講習及び鉢植えの実演を行いました。

安全・適正就業推進委員会

・就業中の事故を予防するため、各種講習を実施しました。
・会員の就業現場を巡回し、危険個所の確認、安全情報の提供を行いました。

主な担当事業
・会員の健康と、安全及び適正就業に関する取組について
・会員の就業上の事故分析と、事故防止対策について

就業開拓委員会

主な担当事業
・会員の就業機会の拡大の取組について

・国の補助事業を活用（3年目）し、会員が講師となり、「初心者向けスマートフォン教室」を実施しました。
・市内保育園へ、手芸班が作製する「布団カバー」の PR を実施しました。

手芸班・編物班

・はむら花と水のまつり 2023 に出店しました。
・市民を対象に手芸講習会（年３回）を実施しました。

フレイル予防体操

毎週火曜・金曜　午前10時～12時　開催中
令和５年４月より金曜日の部を新たに増やしました。

男女問わず募集中です
見学もお気軽にどうぞ

就業相談日

お気軽にお越しください。

就業相談日　年間予定　時間:10:00~12:00				
6月26日(月)	8月24日(木)	10月26日(木)	12月21日(木)	2月22日(木)
7月27日(木)	9月28日(木)	11月24日(金)	1月25日(木)	3月22日(金)